

挑む!

「SEKAI HOTEL」運営

矢野 浩一さん(35)

## 空き家・銭湯…まち全体でホテル



改装した空き家に地元の銭湯、喫茶店を組み合わせ、まち全体をホテルに見立てる。そんなアイデアを形にした「SEKAI HOTEL」を昨年6月、大阪・西九条にオープンした。

JRの駅の近くに設けたフロントから徒歩5分圏内に、点在する築40〜50年の民家を改装した「客室」が13ある。予約制で、地元の喫茶店で朝食を食べられたり、銭湯に入ったりできるチケットも配っている。

学生時代から、独立や新規事業に関

心があった。飲食店経営を目指して大阪市の調理師専門学校を卒業し、中華料理店で働いたが肌に合わず退職。不動産業界に飛び込み、賃貸仲介業で24歳の時に独立した。

同業の中でも「換えのきかない会社になりたい」と考え、規制緩和が進む民泊や簡易宿泊所に注目。年々深刻化する空き家問題を解決し、観光客も増やせれば一石二鳥の地域貢献になる。そう考え、中国語教室を営むベンチャーなどと共同で事業を始めた。

国内外の自治体から視察団が来るなど取り組みは注目を集め、今夏には東大阪の商店街で空き店舗を客室に仕立てた2カ所目をオープンする。2020年までに全国5カ所に増やす計画だ。「一等地ではない場所の活性化を目指してやっていきたい」

宮崎県生まれ、栃木県育ち。2007年に不動産仲介業の「クジラ株式会社」を立ち上げ、社長。14年に「SEKAI HOTEL」の運営会社を設立した。

文・写真 中村光

記者から

「SEKAI HOTEL」は北海道などでも計画。大阪発の地域活性化策に期待が広がる。